

チャレンジ農業支援センター 支援事例集

SUPPORT CASE
2016
13
EXAMPLES



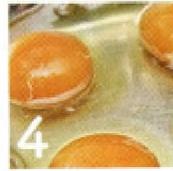
1 めくい果樹園



2 西野農園



3 宮崎園



4 高野養鶏場



5 洋島ねぎ保存会



6 田倉農園



7 榎戸農園



8 網野農園



9 加藤農園



10 東京うこっけい
生産組合



11 五十嵐農園



12 樹木の会



13 伊豆大島
農業生産組合



東京の農家の創意工夫と
積極的なチャレンジを
サポートします!

2016 Support Case Examples



チャレンジ農業支援センター
〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1
TEL.042-524-3191 FAX.042-522-5398

東京都農林水産振興財団
Tokyo Development Foundation for Agriculture, Forestry and Fisheries

14 「チャレンジ農業支援センター」
とは?

2016 Support Case Examples

SUPPORT CASE
EXAMPLES

2016

5

■ 拝島ねぎ保存会 - 昭島市 -

拝島ねぎのロゴ、 出荷袋やのぼり旗のデザイン



■ 拝島ねぎ保存会

相談 内容

拝島ねぎは昭和初期に栽培が始まった昭島市の伝統的な野菜です。

新品種の普及により一時期生産が減少していましたが、平成24年に復活栽培が行われて現在では東京産のブランド野菜である「江戸東京野菜」に認定されています。

柔らかい性質により栽培に手がかかり、熱を通すと甘味と柔らかさが増す拝島ねぎは、小売店や購入者から非常に高い評価を受けているにも関わらず、まだ消費者からの認知度は低い状況です。

拝島ねぎの認知度を向上するために、パッケージやチラシなどの販促ツール作成についてご相談いただきました。



よみがえった伝統の拝島ねぎを 次の世代にもつなげたい

支援 内容

まずは販促ツールにプリントするロゴマークを制作し、ねぎを入れる出荷袋とのぼり旗にロゴマークを展開しました。

ロゴマークに高級感を出すことで、丹精込めて育てられた価値の高い拝島ねぎというイメージが伝わるようにしました。

内部が曇りにくい素材の出荷袋に入ったねぎは、見た目にもプレミアムな逸品と呼ぶに相応しい商品になりました。

ロゴマークのデザインをベースに拝島ねぎの魅力や特徴を記したのぼり旗は、イベント時に掲示されます。

高級感を
演出するデザインを

■ 拝島ねぎ保存会

